

箱根ジオパークの概要、ジオミュージアムの紹介

ジオパークとは、重要な地質遺産を持つ一塊りの自然地域のことです。箱根は2012年に認定されました。この地域の長期の火山活動と、その結果形成された特徴ある自然環境が、日本ジオパーク委員会に認められたものです。箱根ジオパークは、ユーラシア、フィリピン海、北アメリカ、太平洋の4つの構造プレートが交わる所にあります。そのため、この地域は数十万年に亘り、独特な地質学上の重要地点になっています。その長い歴史、箱根火山の現状、そこから生ずる多くの危険について、大涌谷の箱根ジオミュージアムで知ることができます。この施設は2014年に開館し、窓の外に見える風景の元の姿を示すインタラクティブな展示とジオラマを備えていますが、デジタル展示はありません。大涌谷から放出される硫黄性ガスに耐えられないからです。大涌谷は火山の中心であり、箱根の地質的原型を理解する鍵となる場所です。ジオミュージアムの展示を見たら、外に出て大涌谷をじっくり見たり、冠ヶ岳や神山の火口山頂や、芦ノ湖や、仙谷原湿原を眺めてみましょう。